ウォーカブル推進計画（第6回変更）

広島都心地区（Ⅱ期）

広島駅南口開発㈱

令和6年2月

ウォーカブル推進計画の目標及び計画期間

様式（1）-②

都道府県名	広島県	市町村名	広島市	地区名	広島都心地区（Ⅱ期）	面積	225 ha

計画期間	令和 3 年度 ～ 令和 8 年度	交付期間	令和 3 年度 ～ 令和 8 年度

目標

・広島市では、広島駅南口広場の再整備等や民間活力を活用した旧広島市民球場跡地の整備などを契機とした、都心への来街者の増加や土地利用規制の緩和などによる今後の優良な民間都市開発の進展を見据え、都心の東西の核である広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区の連携強化や安全で快適な歩行空間の整備等により、居心地が良く歩いて楽しく回遊できる環境づくりを進め、更なる活力とにぎわいの創出を図っていくこととなっていることから、これと連携した取り組みを進め、エールエールA館を活用した、居心地がよく歩きたくなる歩行空間づくりに貢献する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

広島駅周辺地区及び紙屋町・八丁堀地区を都心の東西の核と位置付け、都市機能の集積強化を図ることにより、それぞれが活力とにぎわいのエンジンを持ち、相互に刺激し高めあう「楕円形の都心づくり」を推進しており、平成15年7月に広島駅周辺地区が、平成30年10月には紙屋町・八丁堀地区が都市再生緊急整備地域に指定され、土地利用規制の緩和などにより、優良な民間都市開発が進展し、現在、その効果が現れ始めている。

加えて、国際競争力の強化に資する都心の再開発を更に促進させるため、令和2年9月に両地区を「広島都心地域」に統合した上で、新たにその一部が中四国で初となる「特定都市再生緊急整備地域」に指定された。

広島駅周辺地区については、本市の陸の玄関にふさわしい地区に再生することを目的として都心づくりを進めており、南口においては、Aブロック市街地再開発事業や広島市民球場（マツダスタジアム）の完成、広島駅の南北自由通路整備を契機として、Bブロック及びCブロックの再開発事業が完成し、新幹線口においては、二葉の里土地区画整理事業や若草地区市街地再開発事業、新幹線口駅前広場の再整備等が完成した。

そして、現在、路面電車の駅前大橋ルート新設を含む広島駅南口広場の再整備等を推進しており、広域的な交通結節点としての機能強化や、広場や周辺街区に方面へのペデストリアンデッキを設置することによって、駅自由通路と繋がる2階レベルの歩行者ネットワークを構築するなど、来街者が滞在、回遊し易い空間づくりやおもてなしの心が感じられる新たなにぎわいと交流の創造に取り組んでいる。

更に、広島駅周辺の商業施設等が参画するエリアマネジメント団体として、新幹線口においては「エキキタまちづくり会議（平成27年度設立）」が、南口においては「広島駅周辺地区まちづくり協議会（平成30年度設立）」がそれぞれ発足し、道路や水辺などの公共区間の利活用を通して賑わいを創出し、回遊性を向上させるための取組を進めている。

一方、紙屋町・八丁堀地区については、中四国地方最大の業務・商業集積地であるものの、更新時期を迎える建築物が多く存在し、また、狭隘な敷地が多く土地が有効活用されていないなどの課題があり、その活性化を図る必要があることから、基町相生通地区市街地再開発をはじめ、旧市民球場跡地の活用やサッカースタジアム建設を含む中央公園とその周辺地域の空間づくりの推進などに取り組んでいる。

加えて、広島駅周辺地区と同様に、現在、紙屋町交差点及び八丁堀交差点を中心とした広島海田線（相生通り）の沿道や袋町、並木通りを中心とした比較的狭い道路や小割の区画が集まるエリアで活動する団体などが、エリアマネジメント団体としての本格化に向けて検討を重ねているところであり、令和2年3月には、広島海田線（相生通り）のバス停の切込み部分への「パークレット」の設置や、歩道に面した近隣の民地の活用により、都心における新たなにぎわいと憩いの場を創出する社会実験を行うなど、エリアマネジメントへの取組の機運が高まっている。

また、令和2年7月には、国から「官民連携まちなか再生推進事業」の補助対象事業者として、2つの民間団体（カミハチキテル、並木コンソーシアム）が決定されたところであり、今後、ウォーカブルな人中心の空間を目指し、未来ビジョン等の策定を行うこととしている。

そうした中で、広島海田線（相生通り）については、将来ビジョンとして掲げているトランジットパーク化に向けた段階的な整備として、一部車線数を減らし、歩行空間の確保を行う計画としている。そのため、実現に向けて、令和5年度から関係機関協議を行う等、必要な検討を進めている。

令和5年1月には、「広島市中央図書館等再整備基本計画」において、JR・路面電車・路線バス等の広域的な公共交通の結節点である広島駅に近接する商業ビル（エールエールA館）が中央図書館の再整備地として示された。これにより中央図書館に多くの人のアクセスが容易になり、広島駅周辺地区の文化的機能を高める効果が期待できる。

課題

・広島駅周辺地区においては、広島駅南口広場の再整備等によるペデストリアンデッキの整備によって、広島駅と周辺街区を結ぶ2階レベルの歩行者ネットワークが構築されることから、これを契機として、周辺施設から都市部等へ向けた歩行環境の連続性や回遊性の更なる向上が必要である。
・都心の東の核である広島駅周辺地区は、西の核である紙屋町・八丁堀地区に比べ、文化的魅力が少ない状況にあることから、広島駅周辺地区にも平和への思いの共有に資する文化的機能を持った公的施設などを配置する必要がある。
・広島駅と広島市民球場を結ぶJR南側市道において、特にプロ野球開催日には多くの歩行者が往来しているが、これらの人々が安全で快適に歩行できる空間が確保されていない。
・広島駅周辺の水辺空間（東部河岸緑地）において、来街者が集い憩える賑わい空間の創出を目指し、利活用の方向性を検討しているところであるが、水辺と駅周辺の賑わい施設との連続性が不十分である。
・広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区は、都心の東西の核として都心づくりが進められているが、両地区に立地する拠点施設（マツダスタジアムや中央公園（将来的にはサッカースタジアム）等）をつなぐ歩行者ルートの構築が不十分であることや、平和記念公園を訪れる観光客の多くが、短時間で市外へ移動し、隣接する平和大通りやかつての城下町の目抜き通りであった西国街道などへ回遊していないことから、都心への回遊を促すよう、これらの活用を図る必要がある。中でも、都心を東西に貫く全長4kmの幹線道路である平和大通りについては、今後整備が予定されている西広島駅周辺地区からの人の流れも視野に入れつつ、喫緊の課題である都心における回遊性の向上を図るため、その魅力や価値を高める整備及び利活用を進めることにより、新たな人の流れやにぎわいを生み出す必要がある。夜間においても人の流れを生み出せるよう、多くの観光客が訪れる平和記念公園周辺の観光ライトアップの充実を図る必要がある。
・広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区を結ぶ西国街道は、かつて城下町の目抜き通りであったが、こうした歴史や観光資源が活かされていない。
・紙屋町・八丁堀地区の比較的幅員の狭い道路などにおいては、歩行空間が十分に確保されていない通りがある。
・広島海田線（相生通り）のトランジットパーク化に向けた段階的な整備として、一部車線数を減らし歩行空間の確保を行うにあたり、周辺の交通影響を確認する必要がある。

将来ビジョン（中長期）

◇広島市基本構想（2020年6月）
・都市像として「国際平和文化都市」を掲げ、その具現化に当たり「世界に輝く平和のまち」、「国際的に開かれた活力あるまち」、「文化が息づき豊かな人間性を育むまち」の3つの要素を基に、施策の構想を定めている。
◇第6次広島市基本計画（2020年度～2030年度）
・基本構想に掲げる3つの要素を基に、6つの構想（①「平和への願い」を世界中に広げるまちづくり、②活力の創造と都市の個性の確立を目指したまちづくり、③地域特性に応じた個性的な魅力を生かしたまちづくり、④多様な市民が生き生きと暮らせるまちづくり、⑤保健・医療・福祉、子どもの育成環境の充実を目指したまちづくり、⑥安全で安心して生活でき、豊かな自然を将来に引き継ぐまちづくり）を定めており、そのうち、②において、「都心や拠点地区等におけるまちづくりの推進」を掲げ、楕円形の都心づくりを推進し、都心の求心力を一層高めていく必要があるとしている。
◇広島市都市計画マスタープラン（2013年8月）及び広島市立地適正化計画（2019年1月）
・本市は、都市づくりの目標として「世界に誇れる『まち』広島」を掲げ、“活力”、“魅力”、“快適性”の3つの視点からまちづくりを進めており、この目標を実現するための土台として、公共交通等で連携された「集約型都市構造」への転換をめざすこととしている。広島駅周辺地区及び紙屋町・八丁堀地区を有するエリアである広島都心地区では、広島都市圏の発展を牽引する都市にふさわしい都市機能の充実と魅力あるまちづくりを進めることとしている。
◇ひろしま都心活性化プラン（2017年3月）
・2045年に向けた都心の将来像として、「誰もが集える、にぎわいと交流の都心”ひろしま”」を掲げ、3つの目指す姿（「①広島の魅力が人を惹きつけ、にぎわいと交流を生み出す」、「②市民や世界中からの来訪者も往来しやすく回遊できる」、「③豊かな水と緑に囲まれ、多様な世代が安全・安心で快適に生活できる」）の実現に向けて取り組むこととしている。
◇平和大通りの利活用のための基本計画（2022年3月）
・ひろしま都心活性化プランに基づき、平和大通りを人々に平和を実感してもらう空間、また、都心の回遊を促す新たなにぎわいを生み出す空間にしていくため、道路空間である平和大通りを都市公園（平和大通り公園（仮称））と位置付けることにより、道路法による規制を緩和し、平和大通りの魅力や価値を高める整備及び利活用の取組を進めることとしている。
◇水の都ひろしま推進計画（2019年4月～2024年3月）
・広島駅周辺において、「水の都」の玄関口にふさわしい象徴的な空間とするため、東部河岸緑地を整備しにぎわい創出等利活用を進めることとしている。

一体型滞在快適性等向上事業及びまちなかウォーカブル推進事業の計画

滞在快適性等向上区域の考え方

本市では、広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区を都心の核と位置付け、「楕円形の都心づくり」を進めており、回遊性やにぎわいをより一層高めるため、当地区に滞在快適性等向上区域を設定している。この区域内において、民間ビル館内通路等の整備、広島駅・広島市民球場間の歩行者通路等の整備、官民が連携した平和大通りの整備・利活用等により、居心地が良く歩いて楽しく回遊できる環境づくりを進め、さらなる活力とにぎわいのあるウォーカブルな空間の創出を図る。

滞在快適性等向上区域での取組

広島駅周辺の東部河岸緑地では、にぎわいを創出するための広場や休憩施設（ベンチやウッドデッキ）等の整備を行う。
民間事業者による民間ビル（エールエールA館）内の公共通路及び東部河岸緑地と民間ビル内の公共通路をつなぐデストリアンデッキを整備し、広島駅周辺の街区との回遊性・連続性を向上させる。
広島駅と広島市民球場（マツダスタジアム）を結ぶ道路は、プロ野球開催時に多くの歩行者が通行するため、ペデストリアンデッキ及び歩道を整備し、歩行者空間の安全性・快適性を向上させる。
平和記念公園を訪れる観光客や西広島駅周辺地区からの人の流れを都心へと呼び込むため、原爆ドームの直近に位置する相生橋の観光ライトアップの充実を図るとともに、官民が連携し平和大通りを整備・利活用することにより、都心のシンボルロードとして、より魅力や価値のある空間を創出する。

目標を定量化する指標

指　標	単　位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
広島駅周辺の歩行者交通量	人／日	広島駅と広島駅南口広場を行き交う歩行者に、2階ペデデッキなどの新たな歩行空間を利用する歩行者を加えた数（土休日）	居心地がよく歩きたくなる歩行空間への回遊性の向上を把握する指標。広島駅南口地下広場の歩行者交通量を基本に、令和8年度に基準年度の5%増を目標とする。	42,156人／日	H29	44,264人／日	R8
広島駅周辺や紙屋町・八丁堀周辺における歩行環境の満足度	%	広島駅周辺や紙屋町・八丁堀周辺の歩行環境に満足している市民の割合	広島駅周辺や紙屋町・八丁堀周辺の歩行環境の快適性を把握するための指標。令和8年度に基準年度の5%増を目標とする	40.3%	H29	42.3%	R8
広島駅周辺地区で行われる賑わい創出イベント等の回数	回／年	広島駅周辺地区で行われるイベント（官民問わず）の実施回数	歩行環境の改善が賑わい創出につながったことを定量的に把握する指標。令和8年度に基準年度の1割増を目標とする。	240回／年	R1	264回／年	R8
エールエールA館への誘客	人／日	エールエールA館への1日（土休日）の来店人数	エールエールA館の誘客効果を定量的に把握する指標。令和8年度に基準年度の3%増を目標とする。	18,604人／日	H30	19,162人／日	R8

ウォーカブル推進計画の整備方針等

様式（1）-③

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
・広島市では、広島駅南口広場の再整備等や民間活力を活用した旧広島市民球場跡地の整備などを契機とした、都心への来街者の増加や土地利用規制の緩和などによる今後の優良な民間都市開発の進展を見据え、都心の東西の核である広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区の連携強化や安全で快適な歩行空間の整備等により、居心地が良く歩いて楽しく回遊できる環境づくりを進め、更なる活力とにぎわいの創出を図っていくこととなっていることから、これと連携した取り組みを進め、エールエールA館を活用した、居心地がよく歩きたくなる歩行空間づくりに貢献する。	【基幹事業】 《地域生活基盤施設》 ・エールエールA館内通路及び東部河岸緑地ペデストリアンデッキ整備 【関連事業】 ・南1区19号線ほか ・広島駅・市民球場間ペデストリアンデッキ ・広島駅南口広場の再整備等（社会資本整備総合交付金 都市・交通戦略推進事業） ・広島駅周辺（東部河岸緑地）の水辺の賑わいづくり事業（官民連携基盤整備推進調査費） ・官民連携まちなか再生推進事業（カミハチキテル、並木コンソーシアム） ・南3区9号線ほか2路線道路改良工事 ・西国街道歩行環境改善事業（サインボード設置等） ・中1区203号線道路改良工事 ・Park-PFIを活用した旧広島市民球場跡地整備等事業 ・（仮称）広島市基町相生通地区第一種市街地再開発事業 ・基町相生通地区第一種市街地再開発事業 ・広島三次線 ・京橋（南3区7号線） ・平和大通り公園（仮称） ・Park-PFIを活用した平和大通り公園（仮称）整備事業 ・広島駅周辺（東部河岸緑地）の水辺のにぎわいづくり ・観光ライトアップ設備（相生橋） ・駅西歩道橋 ・西平和大橋歩道橋新設整備 ・広島海田線（相生通り）（広島市） ・広島海田線（相生通り）（カミハチキテル） ・映像文化ライブラリー再整備（中央図書館等再整備（10・9階一部）） ・中央図書館等再整備事業（仮称）※映像文化ライブラリーを除く

その他

【中央公園周辺地区の整備】
中央公園周辺地区は、紙屋町・八丁堀地区のエリアに位置し、旧広島市民球場跡地を含む中央公園全体の空間づくりなどを進めることで、平和記念公園から旧広島市民球場跡地、サッカースタジアム、広島城、ひいては紙屋町周辺に至る、中央公園全体を使った大きな回遊ルートの形成につなげるとともに、防災公園として防災力の強化を図ることにより、この地区が中四国地方の発展を牽引する広島の新たな賑わいの拠点となるように取り組む。

【官民連携事業】
令和2年7月に、国から「官民連携まちなか再生推進事業」の補助対象事業者として、2つの民間団体（カミハチキテル、並木コンソーシアム）が決定されたところであり、今後、ウォーカブルな人中心の空間を目指し、未来ビジョン等の策定を行うこととしている。
本市が広島駅南口広場の再整備等で計画しているペデストリアンデッキと繋がる民間ビル（エールエールA館）内に整備される館内通路については、ウォーカブルな歩行空間と連続性を図る観点から、都市再生歩行者経路協定の締結を予定しており、官民が連携して回遊性の向上に取り組んでいる。

【まちづくりの住民参加】
広島駅周辺の商業施設等が参画するエリアマネジメント団体として、新幹線口においては「エキキタまちづくり会議（平成27年度設立）」が、南口においては「広島駅周辺地区まちづくり協議会（平成30年度設立）」がそれぞれ発足し、道路や水辺などの公共区間の利活用を通して賑わいを創出し、回遊性を向上させるための取り組みを進めている。

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項（まちなかウォーカブル推進事業）

様式（1）-④

交付対象事業費	1,270	交付限度額	635	国費率	0.5

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	交付対象事業費	費用便益比 B／C
道路												
公園												
駐車場有効利用システム												
地域生活基盤施設		エールエールA館内通路	広島駅南口開発㈱	L=80m	R3	R7	R3	R7	620	620	620	－
地域生活基盤施設		東部河岸緑地・エールエールA館間ペデストリアンデッキ	広島駅南口開発㈱	L=60m	R3	R7	R3	R7	650	650	650	－
高質空間形成施設												
既存建造物活用事業												
土地区画整理事業												
市街地再開発事業												
バリアフリー環境整備促進事業												
街なみ環境整備事業												
エリア価値向上整備事業												
滞在環境整備事業												
計画策定支援事業												
合計									1,270	1,270	1,270	…A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	交付対象事業費
地域創造支援事業											
事業活用調査											
まちづくり活動推進事業											
合計									0	0	0 …B
										合計(A+B)	1,270

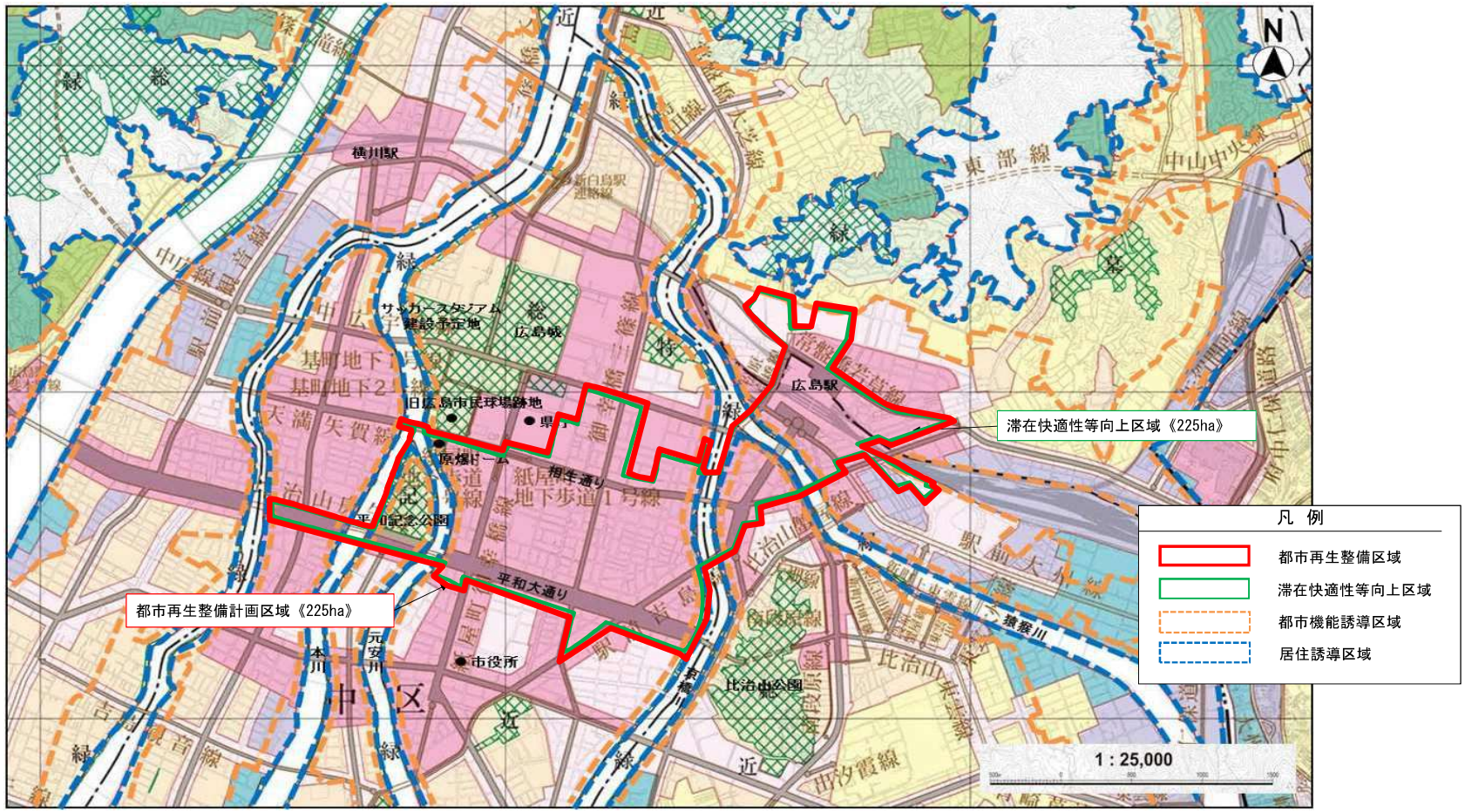
（参考）関連事業

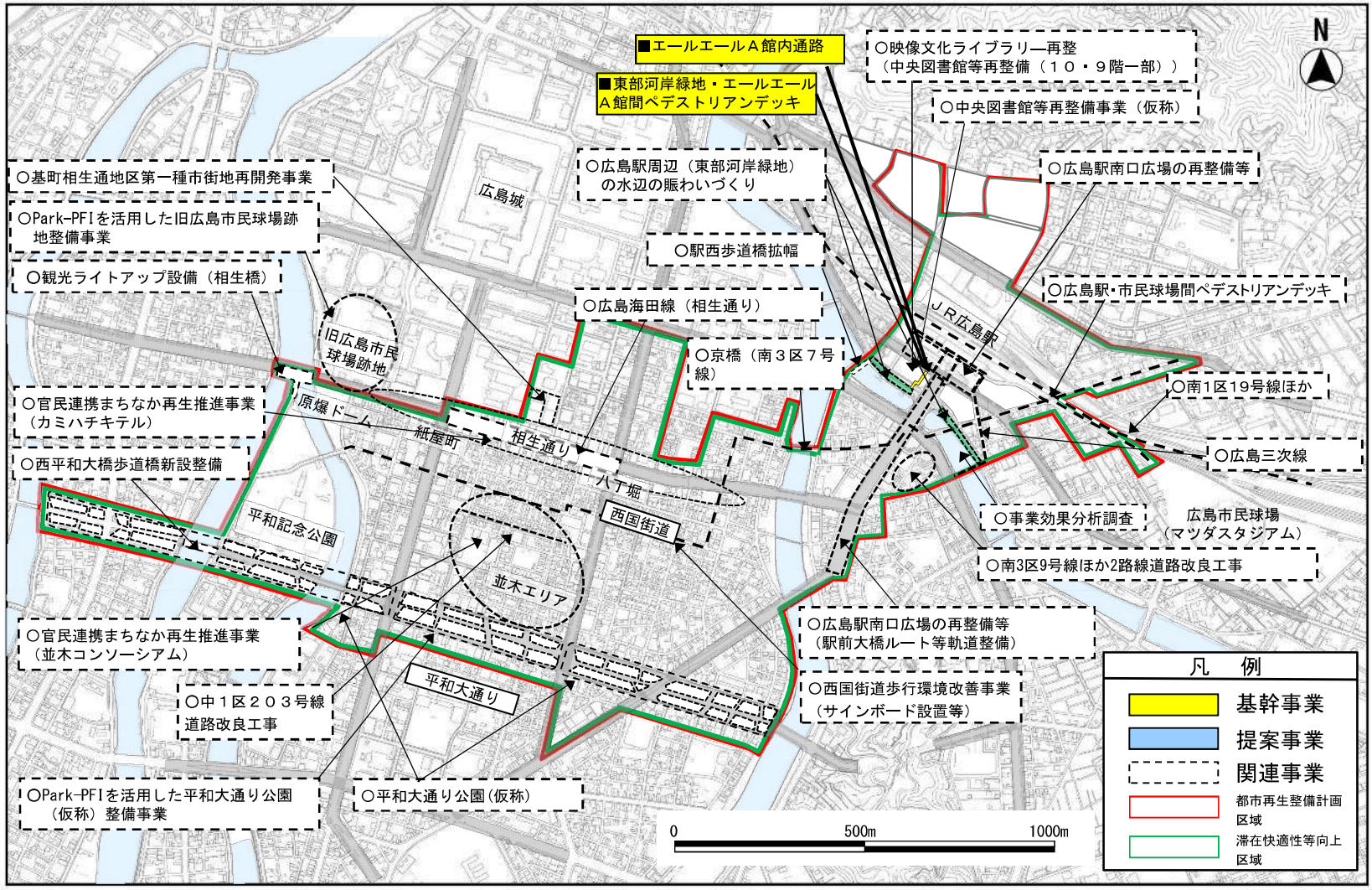
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○）直轄	補助	地方単独	民間	事業期間 開始年度	終了年度	全体事業費
広島駅南口広場の再整備等	広島市南区松原町周辺	広島市		－		○			H31	R5	9,780
南1区19号線ほか	広島市南区西蟹屋周辺	広島市		390m		○			R3	R6	1,606.7
広島駅・市民球場間ペデストリアンデッキ	広島市南区西蟹屋周辺	広島市		110m		○			H22	R5	1,007
広島駅周辺（東部河岸緑地）の水辺のにぎわいづくり事業	広島市南区松原町周辺	広島市		720㎡		○			R4	R8	93
南3区9号線ほか2路線道路改良工事	広島市南区的場町周辺	広島市		400m			○		R2	R6	60
官民連携まちなか再生推進事業	広島市中区基町周辺	カミハチキテル		－		○			R2	R3	69
官民連携まちなか再生推進事業	広島市中区袋町周辺	並木コンソーシアム		－		○			R2	R4	21
西国街道歩行環境改善事業（サインボード設置等）	広島市東区愛宕町～中区大手町	広島市		2,500m			○		R1	R4	19
中1区203号線道路改良工事	広島市中区袋町周辺	広島市		300m		○			R4	R8	310.4
Park-PFIを活用した旧広島市民球場跡地整備等事業	広島市中区基町周辺	広島市（PFI）		42.8ha		○			R3	R4	1,560
基町相生通地区第一種市街地再開発事業	広島市中区基町周辺	民間（予定）		1.0ha		○			R3	R11	47,261
広島三次線（道路）	広島市南区猿猴橋町周辺	広島市		200m		○			R5	R11	400
平和大通り公園（仮称）（公園）	広島市中区の内平和大通り	広島市		4.3ha		○			R5	R8	1,100.1
平和大通り公園（仮称）（地域生活基盤施設）	広島市中区の内平和大通り	広島市		案内サイン39基		○			R6	R8	133
京橋（南3区7号線）（地域生活基盤施設）	広島市南区京橋町周辺	広島市		説明版1基、モニュメント基		○			R7	R7	6
中1区203号線（高質空間形成施設）	広島市中区袋町周辺	広島市		300m		○			R8	R8	60
広島三次線（高質空間形成施設）	広島市南区猿猴橋町周辺	広島市		200m		○			R5	R11	125
京橋（南3区7号線）（高質空間形成施設）	広島市南区京橋町周辺	広島市		70m		○			R7	R7	460
Park-PFIを活用した平和大通り公園（仮称）整備事業	広島市中区内の平和大通り	広島市（PFI）		1.3ha		○			R6	R8	523
観光ライトアップ設備（相生橋）	広島市中区本川町周辺	広島市		120m		○			R5	R7	189.8
駅西歩道橋	広島市南区松原町周辺	広島市		880m		○			R6	R8	650
西平和大橋歩道橋新設整備	広島市中区中島町周辺	広島市		100m		○			R5	R13	1,500
広島海田線（相生通り）	広島市中区基町周辺	広島市		700m		○			R6	R8	188
広島海田線（相生通り）	広島市中区基町周辺	カミハチキテル		700m		○			R6	R8	12
映像文化ライブラリー再整備（中央図書館等再整備（10・9階一部））	広島市南区松原町周辺	広島市		1,086㎡		○			R7	R7	1,395
中央図書館等再整備事業（仮称）※映像文化ライブラリーを除く	広島市南区松原町周辺	広島市		11,850㎡			○		R5	R7	10,346
合計											78,875.0

ウォーカブル推進計画の区域

様式（1）-⑥

広島都心地区（Ⅱ期）（広島駅南口開発(株)）	面積	225 ha	区域	中区紙屋町一～二丁目、大手町一～二丁目と三丁目の一部、本通、立町、中町、袋町、小町の一部、堀川町、流川町、新天地、三川町、薬研堀、胡町、銀山町、弥生町、西平塚町、田中町、東平塚町、富士見町の一部、八丁堀、鉄砲町、幟町の一部、橋本町の一部、南区稲荷町、京橋町、的場町一丁目、金屋町の一部、松原町、荒神町の一部、猿猴橋町の一部、東荒神町の一部、若草町の一部、西蟹屋町の一部、東区二葉の里三丁目、愛宕町の一部、鶴見町の一部、宝町の一部、中島町の一部、土橋町の一部、河原町の一部、小網町の一部、舟入町の一部、本川町一～二丁目の一部



広島都心地区（Ⅱ期）（広島駅南口開発(株)） 整備方針概要図（まちなかウォーカブル推進事業）

目標	・広島市では、広島駅南口広場の再整備等や民間活力を活用した旧広島市民球場跡地の整備などを契機とした、都心への来街者の増加や土地利用規制の緩和などによる今後の優良な民間都市開発の進展を見据え、都心の東西の核である広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区の連携強化や安全で快適な歩行空間の整備等により、居心地が良く歩いて楽しく回遊できる環境づくりを進め、更なる活力とにぎわいの創出を図っていくこととなっていることから、これと連携した取り組みを進め、エールエールA館を活用した、居心地がよく歩きたくなる歩行空間づくりに貢献する。	代表的な指標	広島駅周辺の歩行者交通量 （人/日）	42,156人/日	（H29年度）	→	44,264人/日	（R8年度）
			広島駅周辺や紙屋町・八丁堀周辺における歩行環境の満足度 （ % ）	40.30%	（H29年度）	→	42.30%	（R8年度）
			エールエールA館への誘客 （人/日）	18,604人/日	（H30年度）	→	19,162人/日	（R8年度）